

公開書庫プラン（案）

資料 4-2

1 蔵書のわけ

	一般書	地域資料	児童書	県史編さん資料
閲覧室	22万冊 自由閲覧	3万冊 自由閲覧	絵本の広場 2万冊 子ども図書研究室 10万冊	静岡県史、目録等
公開書庫 (固定)	37万冊 希望者に公開			
閉架書庫 (集密)	102万冊 書庫出納			16万件 書庫出納

2 公開書庫（一般・地域資料）の運用方法（案）

場所	設備	利用方法
閲覧室	閲覧席 固定書架	誰でも自由に閲覧可能。 利用者自らが書架から図書を探して閲覧席で利用 利用が終わったら利用者が元の書架へ返却
公開書庫	固定書架 (閲覧席)	一般的には書庫出納により利用 希望者は書庫に直接入ってブラウジング可能 初回希望時に入室のルールを説明、IDカードに説明済みフラグ 利用者が書架から図書を探して短時間なら庫内閲覧席で利用 返却はブックトラックへ
閉架書庫	集密書架	書庫出納により利用

3 資料へのアクセス

	レベル1	レベル2	レベル3	フリー アクセス 可能 数
	閲覧室内開架書架 25万冊	公開書庫内開架書架 37万冊	閉架書庫 102万冊	
一般利用者	自由閲覧	書庫出納	書庫出納	25万冊
希望者	自由閲覧	自由閲覧	書庫出納	62万冊